

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	R.O.	学部・学科	国際商学部・国際商学科
学 年	4 年	派遣国	スウェーデン
派遣大学	オレブロ大学		
期 間	2023 年 8 月 15 日～2024 年 6 月 3 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2 人部屋 / 3 人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	◎
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (80000) 円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(歩き) で、約 (5) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	20000 円	
学用品購入費	5000 円	教科書
交通費	1000 円	バス
交際費	10000 円	
その他	5000 円	通信費
合計	41000 円	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

治安はそこまで悪くないと思う。しかし日本ではないので油断は禁物

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他（ ）		
加入期間	(10) ヶ月間	保険料	(13 万) 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町（**オレブロ**）

スウェーデンで 7 番目の都市であり、市の真ん中にオレブロ城がある。自然が豊かで落ち着いた雰囲気である。

【学業編】

1. 大学情報

大学	オレブロ大学	所在地	オレブロ
最寄空港	オレブロ空港	空港からの距離	車で 20 分
空港⇄大学	(バス) *移動手段		
学生数	17000	留学生数	200
学部	School of business Science and Technology Hospitality, Culinary Arts and Meal science Humanities, Education and Social Science Behavioral, Social and Legal Science Music, Theatre and Art Health Science Medical Science *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	School of business *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① (8)月～(1)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	授業	グループワーク	授業	授業	グループワーク
午後		課題		課題	パーティ

② (1)月～(5)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	授業	グループワーク	授業	授業	グループワーク
午後		課題		課題	パーティ

3. 履修内容

科目	Marketing of Sports and Events		
履修期間	2023-08-28 - 2023-11-05	単位数	7.5
授業内容／形態	最初に講義で、スポーツやイベントがビジネスの観点からどのように成り立っているのかを学ぶ。その後グループワークで、1 つイベントを選び、ケーススタディをしプレゼン		
成績	E		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Global Marketing		
履修期間	2023-08-16 - 2023-08-23	単位数	7.5
授業内容／形態	グローバル企業のマーケティング戦略について学ぶ授業。実際の事例を基に学習。		
成績	E		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	International Logistics		
履修期間	2023-11-06 - 2023-12-10	単位数	7.5
授業内容／形態	International Logistics という名前だが、主にヨーロッパとアメリカの流通について学んだ。グループワークで一つの事例を選び、major paper を書いた。		
成績	F		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Supply Chain Management		
履修期間	2023-12-11 - 2024-01-14	単位数	7.5
授業内容／形態	サプライチェーンについて。講義も試験もなく、その分大量の課題と major paper の提出が求められた。		
成績	D		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Sustainability and Organization Theory		
履修期間	2024-01-15 - 2024-02-18	単位数	7.5
授業内容／形態	唯一取った社会学の授業。持続可能性、組織論について毎回予習をして、授業ではディスカッション。正しい答えを出すというよりも、話し合うことに焦点を置いた授業。		
成績	A		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	International Management		
履修期間	2024-02-19 - 2024-04-28	単位数	7.5
授業内容／形態	まず講義で理論を学んだ。その後グループで major paper に取り組む。内容は、学んだ理論が実際の企業で機能するかを論ずる。その後、他のグループの major paper を読み、評価する opposite paper を書き、発表しあう。		
成績	D		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Strategic Brand Management		
履修期間	2024-04-29 - 2024-06-02	単位数	7.5
授業内容／形態	ブランドマネジメントについての授業。理論を学んだ後に、グループでケーススタディを行い、プレゼン。		
成績	F		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

まず、英語力については大幅に向上したと思う。特に speaking と listening が向上した。友達となら長い間、容易に喋ることができる。ヨーロッパ内なら一人旅も楽しむことができると思う。また、writing と reading については授業での課題を通して力がついたと感じる。しかし、仕事やアカデミックな観点からみると私の英語力はまだまだ一人前からほど遠いと感じる。だがこれも見方を変えれば、自分の弱点が明確化されたと言えるので必要に応じて改善していきたい。ヨーロッパに 1 年住んで、英語が持つ可能性の大きさが自分が思い描いていたよりもとても大きいことに気付いた。当たり前ではあるが、英語が話せるだけで、バックグラウンドに関わらず、ほとんどのヨーロッパ人とコミュニケーションをとることができるからだ。この事実が今でも英語学習のモチベーションになっているので、引き続き勉強に励みたい。また、友だちやヨーロッパの国々について知れば知るほど、その言語にも興味が湧いたので、言語をはじめとした文化や歴史の勉強にも励みたいと思う。

次にオレブロ大学の授業について。スウェーデンでは、日本のように一学期に同時に複数の授業を取るのではなく、1 か月に 1 個の授業を集中的に取るという形であった。また、講義中心ではなく、グループワーク中心で日本の授業の形態とは大きく違った。そのため、自主性がとても重要であった。グループで論文を書く際は、英語の論文に慣れていなかったのもとても大変であったが、グループの友達にたくさん助けをもらい、何とか乗り切ることができた。困ったときは、質問しまくることが重要であると身に沁みた。また、英語の論文の読み方を学べたので、今後の研究の幅が広がった。

また、たくさんの出会いもあった。異なる文化、宗教、価値観に出会うことはとても楽しかった。また、同性愛者の多さにも驚いた。当たり前のように社会も適応しており、日本とのギャップを感じた。ネガティブなことにも触れると、自分は人種差別に一度も会わなかったが、友だちが差別に合ったという話は度々聞いた。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

スウェーデンでの経験で、自分の価値観がいくつかの点で変わったと思う。まず、興味の幅が大きく広がった。例えば、ヨーロッパの文化や歴史、経済、芸術などだ。今後は時間を見つけて自分の興味があるものを突き詰めていきたい。自分の人生を豊かにしてくれると思うからだ。また、スウェーデン人のワークライフバランスを重視する点や家族を大事にする点も見習っていきたい。

キャリアの観点からは、データアナリストに興味を持ち続けている。スウェーデンでのビジネスの授業でのたくさんのケーススタディを通して、経営判断の難しさを思い知った。その市場や企業のエキスパートでさえも判断を誤ることがあるからだ。そこで、莫大な情報を利用することで正確な判断を促進するデータアナリストに興味を持ち、このような形で企業ひいては社会に貢献したいと思うようになった。また、データアナリストは主に英語と数字を扱うので、スキルを身に付ければ世界中で活躍できるチャンスが手に入りやすいからである。今後は、まず大学院進学も視野に入れながら、インターンや統計学等の勉強を頑張りたい。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

アドバイスとして、まず渡航先を迷っている方に対してスウェーデンを宣伝したいと思います。まず、ヨーロッパの国々からたくさんの留学生が来ているのでヨーロッパ中に友達をつくることができます。また、スウェーデンはスウェーデン語が公用語ですがほぼ全員英語を話せます。また、ほとんどの留学生は英語は流暢に話せるけどネイティブではないので、ネイティブ程早く話しません。そのため聞き取りやすいので、英語中級者や海外に行ったことの無い方におすすめです。

その他のアドバイスとして、分からないことがあったり、英語が聞き取れなかったら、恥ずかしがらず質問しまくることをお勧めします。海外での生活なので分からないことがあって当たり前です。その時は、悩むのではなく誰かに頼るのが一番です。困ったことがあったら、話しかけて自分の英語力を試せるチャンスだ！とポジティブに考え質問しまくりましょう。

渡航前のアドバイスとしては、英語が喋れるに越したことはないので、英語の勉強を頑張りましょう。特に listening と speaking が出来ると友達もできやすくなると思います。